

# GARAGE LIGHTHOUSE

## ミニにWRCの狂気を。 「OZ ×赤フラップ」の衝撃



クールな J01 を激変させる、オーゼットの RR40。レースホワイต์×レッドレタリングの戦闘的なカラーリングが、ガレージライトハウスが目指す「ストリート・ラリースタイル」の核となる。

ベース車両は、最新の J01 COOPER SE JCW TRIM。そのナノクホワイトのボディに落とし込まれたのは、イタリアの名門 OZ Racing の最新作「RR40」と、同店オリジナルの「赤いマッドフラップ」。静かでスマートな EV という既存概念を心地よく裏切る、過激なまでのストリート・ラリー・エボリューション。ミニユーザーの物欲を激しく揺さぶる、新たなカスタムの地平がここに開かれる。

J01の洗練されたボディ。そのクリンなサイドプロファイルに、ガレージライトハウスはこの春に日本上陸を果たしたばかりの OZ Racing「RR40（アールアールフォーティ）」を組み合わせた。1980〜90年代のWRCを席巻した伝説の「Rally Racing」誕生40周年を記念する正統進化モデルである。

ガレージライトハウスが選択したのは、往年のラリー魂を現代に呼び覚ます「レースホワイต์+レッドレタリング」。純白のボディに同色のホイールを組み合わせることで、足元の存在感を大きく高める。そこに鮮烈な「OZ Racing」の赤いロゴが加わり、静かなるEVにモータースポーツのエッセンスを注入している。デザインも最新だ。往年のノリッパなディッシュ形状を踏襲しながら、センター部に円状のホールを配置した新世代デザインを採用。中央へ向かって落とし込まれたコンケイブ形状が、大径化した現代MINIの足元に力強い立体感を生み出している。さらに独自の熱処理技術「H-LT」による高剛性・軽量設計は、EV特有の大トルクをしっかりと受け止め、走行性能の向上にも貢献。

RR40が放つラリDNAをさらに際立たせているのが、ガレージライトハウスが新たに「デリバリーを開始したオリジナル「マッドフラップ」だ。今回はホイールのレタリングと呼応する「赤」を選択。クリンなホワイต์ボディに鮮烈なアクセントを加えることで、WRCマシンを思わせるスポーティな雰囲気を演出している。

リアまわりの巻き上げ汚れを軽減する実用性も兼ね備えている。

また、フラップの顔となるロゴ部分はユーザーの要望に応じて様々なデザインに対応可能。本体カラーにはフラップも用意されており、自分だけの仕様を仕立てることができる。

さらに、ガレージライトハウスのこだわりは製品そのものだけに留まらない。MINIの各モデル、各グレードごとのバンパー形状に合わせて、ミリ単位でフィッティングを追い込むため、販売は同店での現車加工・取り付けが前提。そのため製品単体での販売は行っていない。

本物のフィッティングと機能性を追求する、そんなブレないクラフトマンシップこそが、このJ01を特別な一台へと仕立てているのである。

- 問：ガレージライトハウス
- tel. 0942-80-2589
- 定休日：月曜日
- <http://glh32.blog.fc2.com>
- 営業時間：10:00～19:00
- ※ 火曜日：13:00～19:00



## J01 COOPER SE JCW TRIM